

ススメル。
Susumeru

山田やまだりゅうじ

水道料金

10%カット

0～3歳児は
第2子から

保育料無料

固定資産税

減税

霧島を、
すすめる。



r-yamada.com

山田りゅうじ後援会事務所

〒899-4312
鹿児島県霧島市国分山下町 11-24 TEL:0995-45-3838

検討資料

山田りゅうじの政策と約束2025

支出を減らし、
暮らしにゆとり
と安心を。

- 水道料金10%カット
- 保育料の無償化(第2子から)
- 国民健康保険と
介護保険の見直し
- 医療・福祉・防災の充実
- 地域支援サービス

行政も地域も
「稼ぐ力」を持つ
霧島へ。

- ふるさと納税の収入額
4年間で50億を目指す
- Aー行政・ガバメントDX
による効率化
- 遊休財産の民間活用
- 観光ブランドの発信強化

挑戦が報われる、
希望のまち霧島。

- 固定資産税の減税による
事業促進
- 若手経営者・起業支援・
副業応援
- インキュベーション施設の設置
- クリエイティブ産業の誘致
- 市民参加型まちづくり・
若者審議会

山田りゅうじ

家族 妻・娘2人・息子1人・愛犬2匹
趣味 釣り・読書
得意なこと あいさつ
苦手なこと お酒を飲むこと
資格 狩猟免許(わな猟)、防災士
好きな言葉 積小為大

1988年 霧島市立国分小学校卒業
1991年 霧島市立国分中学校卒業
1994年 鹿児島県立国分高等学校卒業
1998年 第一経済大学卒業
1998年 アイエックス・ナレッジ(IT企業)入社
2004年 衆議院議員 森山ひろし秘書
2012年 鹿児島県議会議員 山田国治秘書
2017年 霧島市議会議員選挙当選



市民一人
当たりの
所得を増やす

暮らしを守る ↑

地域で稼ぐ ↑

挑戦を応援する ↑

で、

安心して暮らし、挑戦が報われるまち、霧島。



霧島市の現状

27.4 %

令和4年 第二次霧島市総合計画より



市民の意見や実態が市政に反映されていると認識している市民の割合

市民の声が十分に届いていない。

3,849人減 ↓

H.29～R.7 (8年間で)



霧島市の人口

国立社会保障 人口減少研究所
霧島市の2050年の霧島市
総人口予測は 101,030人

約16億円

令和6年



ふるさと納税
収入額

都城市176億円 志布志・大崎町約55億
志布志 5 1 億・鹿屋市 3 4 億

まだまだ伸ばせる!!

約502億円

令和4年



観光消費額

別府市 人口約12万人
約883億 (H.28)

魅力をまだまだ
活かしていない!

41,754人

令和5年



外国人宿泊客

別府市192,789人
由布市225,675人

PR強化が必要

284万円

※鹿児島県の数値



一人あたり
の所得

全国平均327万円
全国平均に比べ低い!!

2,426人減 ↓

R3年4月～R7年7月



中山間地域の人口

溝辺350減・横川550減・牧園645減
霧島291・福山590減

地域間格差が
拡大し続けている!!

約73億円



公共建築物
維持更新費

40年間で2,938億円の
将来負担コストが見込まれる



政策の原点は現場にある

停滞か、前進か。 声を聞き、行動し、霧島をすすめる。私の政治の出発点は、

いつの時代も「現場」にあります。市民の声を聞き、顔を見て、足を運び、**行動で応える。** その積み重ねこそが、まちを動かし、未来をつくる原動力になると信じています。

しかし今、霧島市は**分岐点**に立たされています。現状維持にとどまるのか、それとも**新しい挑戦**に踏み出すのか。停滞か、前進か。この選択が、**これからの10年**を決めます。働く人、学ぶ人、子育てをする人、地域を支えるすべての人の思いや願いを、まちの力に変える政治を進めたい。**誰もが挑戦でき、希望を描けるまち**こそが、次の時代の霧島です。

今、私たちは人口減少や地域間競争など、**大きな転換期**を迎えています。だからこそ、机上の議論ではなく、**現場に立ち、行動で示す政治**が必要です。行政も、産業も、教育も、福祉も。すべての分野で、変化を恐れず、時代を先読みしながら、停滞から前進へと舵を切るときです。

私がめざすのは、単なる改革ではありません。市民一人ひとりの声から始まる「現場発イノベーション」。市民の知恵と行動を結集し、暮らしが動き、挑戦が生まれ、未来が集まる霧島を実現します。**霧島を、すすめる。** 停滞を打ち破り、次の時代を切り拓くために。

山田リュウジ



子育てや介護、
もっと安心して
暮らせるしくみを
増やしてほしい。

行政の
スピードを上げ、
動く市政に
してほしい

若者が
起業しやすい
環境整備を

地域の声を
聞いてほしい。
みんなでつくる
市政に。

もっと霧島の
魅力を発信して、
誇れるまちに
してほしい。

みなさんの声を
もとに

山田は

暮らしを薦め、行政を進め、人を奨め、地域を勧め、誇りを推める。

霧島を、すすめる。

支える

暮らしの味方

暮らしを薦める。安心安全が、未来を強くする。
こども・女性・高齢者、誰もが笑顔で暮らせる霧島へ。

攻め、稼ぐ

経営感覚で稼ぐ

行政を進める。霧島を、止まらせない。
スマートな経営感覚で、行政改革と経済成長を加速。

挑戦する

挑戦を応援

挑戦を奨める。新しい未来を、地元から。
若者や働く世代が希望を持って挑めるまちづくりを。

結ぶ

市民に寄り添う

つながりを勧める。声が届く、動く市政へ。
市民・地域・行政が協働し、共に創る霧島を。

魅せる

霧島を全国に

魅力を推める。誇れる霧島を、世界へ。
観光・文化・ブランドで、霧島の力を発信する

安心して暮らし、誇りを持って働ける、
笑顔あふれる霧島へ。

こども、女性、高齢者、市民誰もが
安心・安全で豊かな暮らしができるまちを創る

SUSUMERU

すぐやります。

水道料金

10%カット

すぐやります。

保育料の見直し、

0、3歳児は
第2子から無料



1年以内にやります。

国民健康保険と
介護保険の見直し

2年以内にやります。

ペットにやさしい

まちづくり

(動物愛護条例整備)

すぐやります。

鳥獣対策の強化

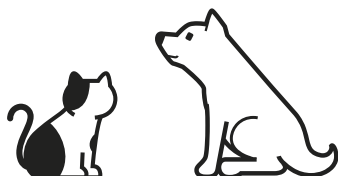
2年以内にやります。

日配品の

移動販売サービス

4年以内にやります。

空き家対策の新制度



SUSUMERU

2年以内にやります。

医療的ケア児の

保育拡充

2年以内にやります。

病児・病後児保育の拡充

4年以内にやります。

公民館を活用した

オンライン診療

2年以内にやります。

地域相談窓口

(巡回型)の設置

4年以内にやります。

高齢者の憩いの

広場整備(運動・趣味・交流)

4年以内にやります。

自治会のデジタル化・

地域ポイント制度導入

4年以内にやります。

「結(ゆい)」の精神による

地域の支え合い



4年以内にやります。

通学路の整備

2年以内にやります。

全校区防犯カメラ設置

2年以内にやります。

給食費一部負担

オーガニック給食推進

4年以内にやります。

特色ある学校づくり

(新たな特任校構想)

常にやります。

GIGAスクール推進・

IT教育強化

常にやります。

青少年スポーツ振興

2年以内にやります。

学童保育の充実

4年以内にやります。

道徳教育の推進

常にやります。

防災・減災

対策の強化

常にやります。

女性の雇用支援・

活躍推進

(就業環境の改善)

家計を守る、子どもを育てる、高齢者を支える。負担を軽くし、学びと医療・見守りを厚く。防犯と防災を強化し、命を守る基盤を固める。誰も取り残さない霧島へ。ここから暮らしを動かす。

ススメル
Susumeru



行政運営をスマート化すると共に、
民間企業のような経営感覚を持った稼げる自治体となる

常にやります。

● ふるさと納税や

企業版ふるさと納税の

収入額4年間で50億を目指す

増えた財源は、市民の暮らしへ還元します。



常にやります。

● ガバメント

クラウドファンディング
(GCF)の積極活用
寄付でまちを応援する仕組み

常にやります。

● EBP導入

(データに基づく政策立案)

常にやります。

● 遊休財産の民間活用

SUSUMERU



来庁不要化

● AI行政の導入

自治体DXの更なる推進

常にやります。

● 「稼ぐ課」新設

● 若手職員
プロジェクトチーム設置

常にやります。

● スタートアップ共創による課題解決

● 地元企業 × 全国ベンチャー連携で新価値創造

常にやります。

● 空港と港を

活かした

観光・商業・

物流の拠点化

常にやります。

● 民間からの

人材登用

ススメル。
Susumeru



ふるさと納税で歳入を増やし、AIとDXでコストを削減し投資へ。民間登用と資産活用で収益源を広げ、空港を核に観光と物流を加速し、得た財源は市民へ還元。

市民一人当たりの所得を増やし、
「若者」のチャレンジ、民間企業の発展を後押しする

常にやります。

● 固定資産税の減税

常にやります。

● 小さな企業の支援(事業承継等)

● 企業間マッチング・販路拡大支援

常にやります。

● クリエイティブ産業

● IT企業の誘致

常にやります。

● 若者・女性の雇用支援と

副業・起業支援

常にやります。

● 税理士・弁護士などの

無料相談窓口

SUSUMERU

常にやります。

● 若手経営者の育成と

インキュベーション施設の設置

常にやります。

● 空き店舗・チャレンジショップ—週末起業支援

常にやります。

● お金を学べるまち霧島へ

● 経営者交流拠点「キラシマギルド」創設



ススメル。
Susumeru



固定資産税の減税で投資と賃上げを促し、小規模企業の承継・販路を支援します。さらに若手起業のインキュベーションを整備し、IT・クリエイティブを誘致して高付加価値の雇用を増やしてまいります。

ススメル。
Susumeru

4

あなたの声が、市政を動かす
デジタルと対話で、行政を進化させる

すぐやります。

市長窓口の創設

本所も支所も市長が市民の声を直接受け取る

すぐやります。

● 市政報告会の定期開催・強化

2年以内にやります。

● SNSを使ったデジタル目安箱の設置



1年以内にやります。

次代の声を市政に直接届ける

● 審議会などに

若者枠を創設

2年以内にやります。

● 市民参加型の
政策立案制度



SUSUMERU

地域ごとに「自分たちの声で決める予算」を導入。小さな成功を積み重ね、地域の主役を市民に。

市民参加型 まちづくり + 各支所の 地域予算

2年以内にやります。

4年以内にやります。

デジタル技術を使って、都市レベルの便利さを地方にもたらし、まちづくり構想

● デジタル

田園都市モデル創出

4年以内にやります。

(農業×観光×ITの融合)

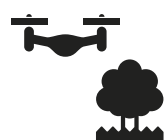
● 120次産業キリシマ戦略

2年以内にやります。

● スマート農業の推進

4年以内にやります。

● 官民連携で投資を促進し、雇用と税収を拡大



ススメル。
Susumeru



市長が受け止め、市民が決めていく。地域予算で小さな声から実装し、デジタル×対話で新たな仕組みを作り、若者や民間の知恵で市政をアップデートします。

5

人口減少時代において、「選ばれるまち」「住み続ける価値の高いまち」を創る

4年以内にやります。

アウトドアの聖地

霧島市の実現

常にやります。

● 地域資源 × デジタル観光政策

● 民間施設とのコラボで観光力アップ



体験を売る観光ヘシフト

● 「もの消費」から「こと消費」への対応

● 食文化発信 霧島ガストロノミー推進

2年以内にやります。

● 障がい者にやさしい観光地づくりの

支援・強化

2年以内にやります。

● 温泉×自然×スポーツ×健康

● ミニマムスポーツ・ヘルスツーリズムの推進

● ケーブルテレビ・FMラジオとの連携で発信力向上



SUSUMERU

4年以内にやります。

● 空港を活かした

国際交流都市構想

常にやります。

● 姉妹都市・海外との交流強化

2年以内にやります。

● インバウンド強化

● ICT/SNSで世界発信

常にやります。

● 温泉観光の強化と
家族湯文化の発信



2年以内にやります。

● 花火大会・

牧園競馬の復活

4年以内にやります。

● 国分球場ナイター設置

4年以内にやります。

● サッカー場人工芝整備

4年以内にやります。

● 国分海水浴場・

4年以内にやります。

● 国民休養地の再整備

4年以内にやります。

● 初午祭の支援・強化



霧島を「推す人」を増やし、応援人口を拡大する。自然・温泉・食・文化をブランド化して発信し、空港×SNS×国際交流で世界とつながる。訪れて、関わって、住みたくなる霧島を創ります。

ススメル。
Susumeru



ススメル。
Susumeru